

[別紙1]プレゼンテーション審査の審査項目

審査項目	No.	記載内容	評価の視点	配点
提案全般	1	業務の目的及び仕様書等の内容を踏まえた上で、本事業に取り組むにあたっての考え方や心構え等を記載すること。	業務の目的及び仕様書の内容を理解し、本業務に対する姿勢が分かりやすく説明されているか	5
業務実施体制	2	仕様書等に基づき、必要な人員、組織体制、使用備品等の実施計画を記載すること。	実現可能な実施計画、体制であるか	10
	3	人員配置、レイアウト等警備・誘導方法を記載及び図示すること。	適切な人員配置であるか。特に入退場時のスムーズな案内誘導が見込まれるか。迷惑行為を防止する見回り、警備が行われているか	15
	4	業務スケジュールを記載すること。(当日の作業手順も含む。)	無理がなく、実現可能な内容となっているか	5
	5	業務の実施にあたり、本市と提案者の役割分担及び連絡体制を明確に記載すること。	円滑に業務を実施する上で、本市と提案者の役割分担及び連絡体制が示されており、その内容は適切か	5
	安全管理	6	危険防止の措置について記載すること。	危険な場所には必要な安全措置を講じ、事故防止に努めているか
	7	悪天候時の案内誘導やその対策について記載すること。	会場入退場時の滞留防止に努めているか	10
	8	緊急時の対応体制について記載すること。	事故等が発生した場合の連絡体制及び対応手順は適切であるか	5
業務実績	9	式典やイベント等類似業務の実績	式典やイベント等類似業務の実績があるか	15
業務内容 と見積金額 の妥当性	10	見積金額及び見積内訳書	見積金額に見合う業務内容となっているか	15
事業者の 信頼度	11		提案事業者に意欲、理解があるか 提案書に誤字・脱字はないか 提案書及び説明に説得力があるか	5
合計				100

※最低水準点は、委員全員の合計点の60パーセントとする。